



努力すること、チャレンジすること

校長 齊藤 浩雄

先日の運動会では、多くのご来賓の皆様、保護者、地域の皆様にご来場いただき、温かい声援に支えられ子供たちは最後まで一生懸命頑張ることができました。ありがとうございました。

運動会に向けて、どの学年の子供たちも一生懸命練習に取り組みました。体を動かすことやダンスなどの表現が苦手な子もいます。先生や友達に支えられながら動きを覚え、少しずつ動きもよくなり、みんなで演技する楽しさを多くの子が感じることができました。もっと上手に踊りたい、みんなで力を合わせてがんばりたい。そんな思いが上学年にいくほど強くなっていくのを感じます。それが伝統となった東小エイサー（5年生）、東小ソーラン（6年生）での子供たちの素晴らしい姿、下級生の憧れの姿につながったのだと思います。子供たちの表情からも、仲間がいたからがんばれたという達成感や満足感が伝わってきました。

努力すること、チャレンジすることに関して興味深い実験をアメリカの心理学者キャロル・ドゥエックが行っています。小学生数百人を対象に子どもたちに簡単な図形のパズルの問題を与えます。そして、テスト終了後に子どもたちを成績が均等になるように2つのグループに分けます。その後2つのグループそれぞれで成績に関わらず一人一人の子どもを褒めます。半数の子どもには、「あなたは、頭がいいね」と、子どもの“賢さ”を褒めます。もう一方の子どもには、「一生懸命やったね」というように、子どもの“努力”を褒めます。その後、今度は子どもたちに2種類のテストを与え、どちらでも好きな方をやりなさいと伝えます。一方は、最初のパズルより難しいけれど、やればとても勉強になるパズル、もう一方は、最初のものと同じように楽にできるパズルです。“賢さ”を褒められた子どものほとんどが、楽にできるほうを選びました。その一方で、“努力”を褒められた子どもの9割近くが、難しいパズルにチャレンジしました。努力を褒められた子どもは、さらに努力を認められるようにと難問にチャレンジするのですが、賢さを褒められた子どもは、自分を賢く見せるために、間違うのを恐れるようになるというのです。

学習面でも生活面でも結果がよいことは何よりですが、子供たちには結果よりも努力すること、間違いや失敗を恐れずにチャレンジすることの価値や素晴らしさを日常の教育活動でも実感させたいと思います。

今、『心をひとつにとどけよう 東小みんなのハーモニー』をテーマに、子供たちは、音楽会に向けた練習に一生懸命取り組んでいます。12月13日、14日の音楽会、子供たちの思いを込めた合唱や合奏をご覧いただきたく、ご家族、地域の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

今月の生活目標

せいりせいとん
「整理整頓をしよう」



日	曜	時程	朝	学校行事等
1	日			校庭開放
2	月	普	全朝	全校朝会 校門挨拶(3年) 保護者アンケート配布 委員会⑧
3	火	短	無	短縮時程
4	水	4H	基外	4時間授業
5	木	水曜	新聞	水曜時程 連合音楽会(AM) 星見会
6	金	短	無	短縮時程
7	土			
8	日			校庭開放
9	月	普	基外	音楽会係活動(6年) 星見会予備日
10	火	普	音朝	
11	水	水曜	基外	水曜時程
12	木	4H	新聞	4時間授業(1~5年) 音楽会前日準備(6年) 安全指導
13	金	4H	読書	4時間授業 音楽会①
14	土	4H	読書	4時間授業(1~5年) 音楽会② 音楽会片付け(6年)
15	日			校庭開放
16	月			振替休業日
17	火	普	読外	
18	水	4H	基外	4時間授業
19	木	短	無	短縮時程 避難訓練(煙体験)
20	金	普	読外	なかよし班活動⑥
21	土			
22	日			校庭開放
23	月	普	基外	クラブ⑦
24	火	普	読外	給食終
25	水	4H	全朝	4時間授業 給食なし 全校朝会 大掃除(4校時)
26	木			冬季休業日(始)
27	金			学校閉庁日
28	土			
29	日			
30	月			
31	火			